

改革・改善サイクルに係る対応方針

社会教育部

所管課	グループ	事務事業名	評価員コメント	今後の方向性	具体的な取り組み内容	改善目標	備考
社会教育課	イベント関係	成人祭(はたちのつどい)事業	・事業内容を精査し、費用増を抑える検討を。	現状のまま継続	新成人、従事した職員や関係者、及び枚方市成人祭「はたちのつどい」検討委員会の意見を参考にした上で、事業内容を精査し、費用増を抑えながら、改善を図り、事業を継続する。		
スポーツ振興課	イベント関係	各種スポーツ大会等開催事業	・レクリエーション事業の内容の見直しが必要。 ・事業費の根拠についても検証が必要。 ・本事業にレクリエーション事業が入っているが、ふさわしいのか、早急に本事業から独立出来る可能性も検証すべきでは。 ・体育協会への委託料については、公開された資料が不十分で評価するのに困難が伴う。 ・委託料の根拠の妥当性を検討すべき。	改善	・レクリエーション事業については、より多くの市民が気軽にスポーツに親しむ機会となるよう、事業内容や事業の実施方法等の見直しを図る。 ・総合体育大会は、スポーツの専門的な知識や事業に係るノウハウを有し、各種競技団体の活動状況を把握している枚方体育協会に委託することで、効率的に実施できており、競技スポーツ振興の観点からは効果が高いことから、継続する。 ・委託料の内容は確認しており、妥当と考えているが、客観的な説明については、手法を含めて検討する。	・レクリエーション事業については、より多くの市民が気軽にスポーツに親しむ機会となるよう、事業内容や事業の実施方法等の見直しを図る。 ・総合体育大会については、継続して実施するなかで、さらなる参加者増など充実を図る。	二次点検・評価対象事業
スポーツ振興課	補助金事業	民間スポーツ施設等開放補助事業	・補助金事業としての課題検証後に委託事業化ではないか。	改善	市で行うべき事業である民間体育施設の開放を、補助事業で行うのは望ましくないと包括外部監査でも指摘を受けており、平成27年度から委託事業として実施できるよう移行を進める。	従来、補助金と「枚方市民間施設等活用推進協議会」への負担金に分散していた事務経費を一本化し、事務の整理を図る。	

所管課	グループ	事務事業名	評価員コメント	今後の方向性	具体的な取り組み内容	改善目標	備考
スポーツ振興課	イベント関係	スポーツ振興推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・人気スポーツだけに偏ることが無いよう、まずは現事業活動を多角的に検証すべきでは。 ・目標は、事業目的に対して妥当か。 	現状のまま継続	「枚方市子ども夢基金」を活用したトップアスリートとのふれあい事業については、市民のニーズや市の施設の特性を活かしたイベントとなるよう検討していく。		
スポーツ振興課	その他サービス（所）	市立小学校体育施設開放事業	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組み方策を評価 ・事業全体のスリム化を図ること。 ・本事業は監査からの指摘も受けているとおり、学校規模調整課との連携・調整の必要性を感じる。 	改善	引き続き学校規模調整課と協議を行い、「市立小中学校及び幼稚園施設開放事業」との事業統合や有料化について具体化を検討する。	事業統合・有料化について、今年度中の方針及び方策の決定をめざす。	
中央図書館	その他サービス	自動車文庫運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「自動車文庫」自体の市民の活用状況や自動車にかかるコストの検証をもっと行って本事業の効果的・効率的な実施が望まれる。 ・目標値は妥当か。 	現状のまま継続	これまでの全域サービスを行っていく上での、補完機能に加えて、社会の変化に対応するため、高齢者サービスの充実や乳幼児を対象としたイベント実施など、機動力を生かした新たな取り組みを行い、効果的な運用を行っていく。		
中央図書館	その他サービス	図書館分館運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・所管課回答によると、指定管理者制度導入の検討もスタートしたとのことで、今後も改善策の取り組みが望まれる。 ・目標値は妥当か。 	現状のまま継続	生涯学習施設と図書館の複合施設に指定管理者制度を導入し、施設の役割を明確にすることで、運営コストの削減などの効率化を図りつつ、開館日数・時間帯の統一などの図書館サービスの向上を図る。		

所管課	グループ	事務事業名	評価員コメント	今後の方向性	具体的な取り組み内容	改善目標	備考
中央図書館	その他サービス	図書館分室運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・所管課回答のとおり、より一層、積極的な改善策の取り組みが望まれる。 ・目標値は妥当か。 	現状のまま継続	施設の安全面やバリアフリー化の問題を解決しつつ、地域に密着した施設の特性を生かし、親子連れや高齢者等に利用しやすい機能を重視していく。		
中央図書館	その他サービス	中央図書館運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集整理、サービスの提供方法が多様化する中、合理的な図書館活動を事業全体(自動車文庫を含む)で検討(4事業込み)。 ・図書館分館運営事業、図書館分室運営事業と同様により一層の改善策への取り組みが望まれる。 ・目標値は妥当か。 	現状のまま継続	生涯学習施設と図書館の複合施設(分館)に指定管理者制度を導入し、効率的な運営を行うことで生み出した人材・物・予算を、適正に再配分する。また、図書館全体の司令塔である中央図書館の機能強化を図り、さらなるサービス向上につなげる。		